

議 会

11月29日から12月22日までの会期  
市議会11月定例会の主な内容をお知らせします

問い合わせ 総務課 瀧口恵 ☎(23) 0050

一般会計補正予算(第5号)

令和5年度の5回目の補正で、職員給与に関する条例などの改正および職員の産前産後休暇などに伴う予算の組替えで、予算額の増減はなく、補正後の総額を232億1076万3千円としました。

一般会計補正予算(第6号)

令和5年度の6回目の補正で、2億4977万7千円を増額し、補正後の総額を234億6054万円としました。

今回の補正予算では、アクションスポーツフェスティバルに係る経費の計上や、レジスターのバーコード決済対応に係る導入費用、区画線やカーブミラー設置などの交通安全対策のための経費などについて予算措置を行いました。

一般会計補正予算(第7号)

令和5年度の7回目の補正で、2億8452万1千円を増額し、補正後の総額を237億4506万1千円としました。

今回の補正予算では、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用した住民税非課税世帯

および家計が急変し、収入の減少のあった世帯への支援金の給付や、障害者相談支援事業費などに含まれる消費税未払分および延滞金などの経費について予算措置を行いました。

指定管理者の指定について

市の福祉施設の管理運営を行う事業者の指定について、次のとおり可決されました。

施設の名称	指定管理者となる団体
つくしの家	社会福祉法人 一羊会 栗林 均 理事長
つくしホーム	社会福祉法人 牧之原市社会福祉 協議会 杉本 正 会長
こづつみ作業所	社会福祉法人 牧之原市社会福祉 協議会 杉本 正 会長
相良いきいきセンター	社会福祉法人 牧之原市社会福祉 協議会 杉本 正 会長

※指定の期間は、いずれも令和6年4月1日～令和11年3月31日

この他、▼牧之原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例▼牧之原市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例▼牧之原市保育所条例の一部を改正する条例▼特別会計の令和5年度補正予算などが可決されました。

相 談

ひとりで悩まずに相談してください  
新生活スタート前の注意事項

問い合わせ 市民相談センター 杉山通明 ☎(23) 0088

春は進学や就職、転勤などに伴い新しい環境で生活を始める学生や社会人が多くなる季節です。新生活に発生しやすいトラブルや事故を防止し、安全な新生活をスタートしましょう。

お金のトラブルを招かないための3つの「NO」

●うまい話にNO

知り合いからの勧誘でも、「必ずもうかる」、「簡単にもうかる」といった誘い文句をうのみにはしてはいけません。

●個人情報の流出にNO

見ず知らずの相手からはもちろん、知り合いにもキャッシュカードの暗証番号や身分証の写真を送るなど、個人情報を伝えてはいけません。

●お金の負担・肩代わりにNO

知り合いの頼みや勧誘でも、安易に借金をしたり連帯保証人になったりしてはいけません。

エステや美容医療の事故やトラブルに要注意

「今施術すれば安くなる」といった勧誘は要注意で



す。思わぬ事故になることもありますので、リスクを事前に理解しましょう。

スマートフォンの使用・買い替えは、生活スタイルを意識  
スマートフォン購入時は、毎月支払額だけでなく総額を確認しましょう。また、自分の買い替え期間を意識しましょう。

引越時期の分散と配達指定時間の在宅  
3月末から4月上旬までは引越しが特に混み合います。混雑する時期を避けると、代金が安くなったり予約が取りやすくなったりと、利用者にも利点があります。一人暮らしを始めてからも、荷物は再配達などの手間を省くため、一回の配達で受け取りましょう。

おかしいと思ったらときや心配ごとがあるときは、一人で悩まず市民相談センター（消費生活センター）へ早めに相談しましょう。  
▼消費者ホットライン「188」番  
最寄りの市区町村や都道府県の消費生活センターなどを案内する全国共通の3桁の電話番号です。

防 災

地震だ、津波だ、すぐ避難！ 少しでも早く、少しでも高く、  
牧之原市地震・津波夜間避難訓練を実施します

問い合わせ 危機管理課 大石稜斗 ☎(23) 0056

市では、夜間における地震の発生と大津波警報の発表を想定した避難訓練を実施します。各自治会の訓練に参加しましょう。

訓練での確認事項

- 次のことを確認しましょう。
- 避難場所と避難経路の確認
- 避難場所までの所要時間の確認
- 「わたしの避難計画」の作成
- 津波浸水想定区域や土砂災害危険箇所などの確認
- 夜間における危険箇所の確認
- 懐中電灯などの非常持出品の確認
- 家族における安否確認伝達方法の確認 など

サイレンの吹鳴、緊急速報メールを送信します

地震発生や津波襲来を想定した同報無線のサイレン吹鳴や情報伝達訓練として携帯電話への緊急速報メールの一斉送信を計画しています。

携帯電話の緊急速報メールは、端末の設定によってはマナーモード設定中でも音が鳴りますので、注意してください。

【地震・津波夜間避難訓練】 3月11日(日) 午後7時～午後8時15分ごろ

訓練事前広報	3月10日(土)
午後7時30分	同報無線で訓練事前広報
訓練実施日	3月11日(日)
午後6時30分	同報無線で訓練実施（中止）のお知らせ
午後7時〇〇分（*1）	「訓練」地震発生・訓練開始「サイレン吹鳴」
午後7時〇〇分（*2）	「訓練」大津波警報 同報無線・緊急速報メール配信で訓練警報発表のお知らせ
午後8時15分ごろ	同報無線で訓練終了のお知らせ

(\*1・2) 地震発生および大津波警報発表の時間は、午後7時から午後7時30分までの間

防 災

地域の防災力向上へ  
牧之原市防災指導員を認定しました

問い合わせ 危機管理課 大石稜斗 ☎(23) 0056

市では、地域における防災知識の普及や自主防災組織の育成など地域防災力向上のため、防災指導員を養成する講習会を開催しました。

一般コース（全4回受講）では、市の防災体制、原子力災害、ペットの避難、避難所運営、「わたしの避難計画」について学んだ66人の皆さんを防災指導員に認定しました。

マスターコース（全4回受講）では、災害想像力ゲーム、災害時救護活動、災害時判断ゲーム、自主防災組織災害対応訓練など、さまざまな分野の防災について学んだ8人の皆さんを防災指導員（マスター）に認定しました。

現在、市では377人、72人を認定しています。認定された皆さんには、自主防災組織と連携、協力し、自助・共助の面で地域における防災意識の向上に努めていただきます。

市では、令和6年度以降も講習会を開催し、地域防災対策を推進していきます。

今回の能登半島地震のように、いつ発生してもおかしくない大地震や毎年のように各地を襲う台風



防災指導員（マスター）に認定された皆さん

令和5年度マスターコース認定者（敬称略）

- 米山幸宏 (大沢区)
- 大鐘久夫 (片浜区)
- 大石公一 (白井区)
- 吉村浩孝 (豊岡区)
- 増田清 (遠渡区)
- 寺本和由 (川崎区)
- 本杉一宏 (川崎区)
- 大石学 (勝間田区)